

## B I N G C Vキャブレター チョークボディーの左右識別方法

エンジンの調子は非常良いが夏場以外の始動性に問題のある車両が入庫しました。キャブレターを慎重に点検したところチョークボディーが左右入れ違っていたことが判りました。正規に戻したところ嘘のように簡単に始動するようになりました。前オーナーは始動性の悪さに辟易して原因究明もできず結局、手放してしまったようです。

チョークボディー

右上：1981年以降

右下：1980年まで



ポンチマーク側にレバー先端をセット



刻印 “ R ” と “ L ”



シャフトのポンチマーク

**CRIMECA**